

「ボーイスカウトって、何が身につくの？」

小2から4年間、息子はボーイスカウトでがんばっているが、いったい何が身についたのであろうか？

スポーツなら、試合に勝つ。塾ならテストの点が良くなる、音楽系なら発表会で難しい曲を披露する、等々。

では、ボーイスカウトはどうなのか？

紐が上手に結べたり、キャンプ能力が身についたり。でも 果して、それが日常生活に役に立つ事はあるのだろうか……？

まあ、息子が、ご機嫌さんでボーイスカウト活動をしてるなら、それでいいかと思っていました。

でも、よく考えてみたら、ボーイスカウトと関係している出来事もあるぞ。

それは、算数の参観日の時、図形の拡大図と縮図の授業中のことです。

縮図を拡大して、地図上でポイントを見つけるという内容でしたが（いろいろひっかけ問題がありました（省略します））、正解できたのは、クラス中で息子だけでした。

そりやそうだろうな～、だってその問題、カブスカウト時代のポイントハイクで、3回以上はしたもんね！

あの時は、年上スカウトはじめ、リーダー達とああでもない、こうでもないと、物差しを拡大図と縮尺に当てながらポイントを探していっぱい歩いたもんね！

あれ、ボーイスカウトで、いつの間にか算数の問題が解けるようになっている。

そういえば、低学年により鶴を教える係になった時、担任の先生に、分かりやすく丁寧に皆の前に立って教える事が出来て立派ですとほめられたっけ。

そりやそうだろうな～、だってカブスカウト組長の時代、年下スカウトにロープ結びや手旗を教えていたもんね！

あれ、ボーイスカウトで、いつの間にか人に教えるのが上手な人になっている。

そういえば、音楽の合唱で大きな声で歌えてほめられたと、嬉しそうに報告してきたっけ。

そりやそうだろうな～、だってあんだけしょっちゅうスカウトソングを人前で歌う機会があるもんね！

あれ、ボーイスカウトで、いつの間にか人前で恥ずかしがらずに歌う事が出来るようになっている。

そういえば、家のお手伝いで、夕食を作ってくれるようになってきたっけ。

そりやそうだろうな～、だってボーイ隊になったとたん、野外キャンプが増え、自分達で食事を作る機会が増えたもんね。

あれ、ボーイスカウトで、いつの間にか今流行りの料理男子になっている。

これから先、息子は何をボーイスカウトで学び、身に付けてくるのであろうか。

その時その瞬間は、このボーイスカウトの活動は、何が身につくのか、すぐには分からぬかと思います。しかし、カブスカウトからボーイスカウトに成長した息子は、確実に人間力がついてきたと、親の私は実感しています。

蒔いた種は、すぐには花が咲くことはなく、芽が出て葉が出て茎が伸び、やっとやっと花が咲く。

ボーイスカウトも同じこと。入ったからすぐに何かの役に立つというものではなく、子供から大人への成長時に、スカウトとしての活動をしていくうえで、社会性や多様性が徐々に身につき、少しづつ人間力が身についていくのだと、私は皆様にお伝えしたいです。

※人間力とは

社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力（ウィキペディアにて）

余談ですが、私は息子がカブスカウト時代、デンリーダーとして一緒に行動していた時期があります。

もちろん、ポイントハイク、ロープ結びや手旗の練習、公園にてスカウトソングを歌っていた時も、全て息子の側にいました。

その時々は、人間力とはなんて考えもせず、ただただ楽しい時間を過していただけでしたが、今思えば、全てが息子への成長へつながっていたのだと思います。

そして、私が「ボーイスカウトって、人間力がつく、すばらしい活動なんだよ」と言えるのは、デンリーダーの経験があるからだと思っています。

私をデンリーダーに選んでくれた隊長、本当にすばらしい機会を与えてください、ありがとうございました。

共に活動したリーダーの皆様、お世話になりました。楽しい時間を、ありがとうございました。